

《実施要領》

観梅展『かな作品』制作講座

日頃の鍛錬を、晴れの舞台へ。目指せ観梅大賞!

- ◆開催日時 **令和8年7月12日(日)**
10:00~15:00(受付 9:30~) 昼食 12:00~13:00 ※各自ご準備ください
- ◆受講料 12,000円(税込)
- ◆講師 竹内 一
- ◆会場 日本習字 東京研修所
- ◆講座内容
 - ・かなの全懐紙作品の講座です。観梅展への出品に向けて、題材の選び方や字体の正確さ、作品全体の構成など、制作に欠かせない重要なポイントを学習します。
 - ・すでに題材が決まっている方には個別指導を行い、より完成度の高い作品作りを丁寧にサポートします。
 - ・題材が決まっていない方も、どんな風に仕上げたいか、事前に構想を練っていただき、手本や教本をご準備いただくと、当日スムーズに学習が進められます。

※作品の内容が決まっている方は、自宅学習した作品を1枚添削しますので
ご持参ください。(任意)
- ◆持参品 作品の内容に合った習字用具一式・筆記具・新聞紙
※課題の準備はございませんので、各自書きたい課題の手本をご持参ください
《貸出可能な用具》 半紙用硯、半紙用文鎮、半紙用下敷き、水差し

◆アクセス

日本習字 東京研修所
〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-11 第2 星光ビル 5階



- ・1階にファミリーマートがございます。
- ・研修所には専用駐車場はございません。

【 JR 】 JR 中央線、総武線(各駅停車)
「市ヶ谷駅」下車、徒歩 2 分

【地下鉄】 地下鉄有楽町線、南北線、都営新宿線
「市ヶ谷駅」下車、
出口1・A1・A2、徒歩1分



◀ 詳しいアクセス方法はこちら

応募規定

応募資格 日本習字の支部長、会員(高校生以上、特待生)【段級位不問】

募集作品 条幅作品[茶掛・半切・連(聯)落・全紙]・全懐紙作品(かな作品に限る)
 題材・語句自由

※著作権にご注意ください。詳しくは裏ページの「作品制作の際のご注意」をご覧ください。
 ※刻字、篆刻などの作品は出品できません。

作品形式

茶掛	約横23cm×縦90~135cm	縦長使用のみ
半切	約横35cm×縦135cm	
連(聯)落	約横52cm×縦135cm	
全紙	約横70cm×縦135cm	
全懐紙	約横50cm×縦36.5cm	縦長・横長ともに可

※紙は条幅検定画仙紙や清華などに限らず自由です(「たなばた特別頒布会」では、規定サイズの紙を各種取り揃えておりますので、どうぞご利用ください)。
 ※検定画仙紙(28cm×85cm)では応募できません。
 ※全懐紙のサイズは、メーカーによって多少の大小があります。

注意 縦の長さについては、135cm(茶掛は90~135cm)が規定サイズです。用紙によっては多少の長短がありますので、±3cm以内を規定の範囲とします。規定外の作品は、受付はいたしますが、審査の対象外となります。

応募点数 受講手本数にかかわらず一人1点(未発表に限る)

出品料・表装代金(税込) ※表装代金を改定しました。

	作品形式	出品料	表装代金		合計	すじ入り(希望者のみ)
成人	茶掛・半切	5,000円	無地表装	4,500円	9,500円	+3,000円
			どんす表装	10,000円	15,000円	
			高級どんす表装	12,500円	17,500円	
	連(聯)落・全紙・全懐紙	6,000円	無地表装	8,500円	14,500円	+4,000円
			どんす表装	17,000円	23,000円	
			高級どんす表装	23,000円	29,000円	
高校生特待生	茶掛・半切	2,500円	無地表装	4,500円	7,000円	+3,000円
			どんす表装	10,000円	12,500円	
			高級どんす表装	12,500円	15,000円	
	連(聯)落・全紙・全懐紙	3,000円	無地表装	8,500円	11,500円	+4,000円
			どんす表装	17,000円	20,000円	
			高級どんす表装	23,000円	26,000円	

※表装は「丸表装」で観梅展特別価格です。 ※出品料・表装代金・すじ入り代金(希望者のみ)は、まとめ払いです。請求書(12月20日締)をご確認のうえ、ご送金ください。

作品制作の際のご注意

- 1 作品の余白に加え、上下左右には必ず3mm程度の余白が必要です(字切れ防止のため)。また余白が多すぎる作品の断裁依頼は受けかねます。化粧裁ち以外の断裁はいたしませんのでご了承ください。
- 2 作品には名前または雅号を記入してください。落款は〇〇書、〇〇臨(臨書の場合)、〇〇かく(かなの場合)としても結構です。「落款全幅を破る」の言葉通り、優れた作品でも落款が劣っていたために選にもれるケースがあります。落款も大切な作品の一部です。
- 3 条幅作品の場合、落款印のみは不可とします(全懐紙作品は可)。
- 4 行書、草書、隷書作品は、字体を十分理解しておかないと、誤字とみなされる場合があります。一文字ずつ、字典類で確認することが大切です。
- 5 多くの方が臨書に挑戦されていますが、文章の区切りを無視して書かれた作品が見受けられます。節臨の際は、どの部分を書くのかも十分に吟味しましょう。
- 6 下書きをされた場合、きれいに消してご応募ください。下書きを消さずに応募された作品は、そのまま表装します。
- 7 作品は書き流しでご応募ください。裏打ち、表装済みの作品は受付いたしません。また、複数の作品を1本に仕立てる表装の設定はありません。
- 8 文字の部分が破れている、穴があいているなどの作品の応募はご遠慮ください。
- 9 応募前に墨や印泥による汚れは必ずあらかじめチェックしてください。また、裏面にもご注意ください。裏面に汚れがある場合、表装すると浮き出る場合があります。

令和8年度 東京研修所 講座受講にあたって

◎ご確認ください

- ・受講料の支払いは毎月1回のまとめ払いの対象となります。支部会員の方は、支部長先生へお支払いください。
- ・講座開催人数に満たない場合は、講座を中止することがございます。
- ・ご予約の講座を取消しされる場合は研修所までご連絡ください。講座開催の3営業日前（土日祝日含まない）までにご連絡が無い場合、受講料が発生いたします。
- ・複数回欠席された場合、ご予約を一旦解除させていただく場合がございます。
- ・発熱など体調の悪い方は受講をお控えください。
- ・研修所での用具販売はございません。

◎東京研修所のご利用について

- ・研修所内は、土足厳禁です。入口で履物を脱いでお入りください。
- ・昼食や飲み物は各自でご用意ください。研修所内で飲食していただいて構いません。
- ・書き損じの紙と新聞紙は、専用のゴミ箱をご利用ください。それ以外のゴミはお持ち帰りください。

《講座を受講される皆さまは、以下の内容をご理解、ご同意のうえで受講をお願いいたします》

禁止事項

講座中・講座外に関わらず、次の行為は禁止します。万が一、これらの行為があったと判断した場合は、受講をお断りすることがあります。

- ・講座の内容や教材を、無断で撮影・録画・録音・コピー・配付すること
- ・他の受講者のプライバシーや肖像を侵害すること(無断で撮影・公開するなど)
- ・他の団体への勧誘や商品の販売を行うこと
- ・他の受講者や当財団への誹謗中傷や誤った情報を広めること

注意事項

- ・欠席、遅刻、早退をする場合は必ず事前にご連絡ください。無断欠席が続く場合、受講をお断りすることがあります。
- ・講座に集中していただくため、受講者以外の入室はご遠慮ください。
- ・貴重品は各自で管理してください。

以上、ご理解とご協力をお願いいたします。

【東京研修所の連絡先】

日本習字 東京研修所

〒102-0073 東京都千代田区九段北 4-2-11 第2 星光ビル 5階

【平日】 9:00~17:00 東京研修所(直通) ☎ 03-5276-2682

【土日・祝日】講座開催当日の連絡 9:00~16:00

➡ 東京研修所 土日・祝日専用番号 ☎ 080-2085-9072